別記様式第１号（第２条、第６条関係）

子育てのための施設等利用給付認定・変更申請書(法第30条の4)

【申請にあたって同意していただく事項】

1 子ども・子育て支援法第３０条の３において準用する同法第１６条の規定に基づき、施設等利用給付認定の審査及び申請者や同居親族の市町村民税課税状況の確認に当たって、官公署に対し必要な文書の閲覧又は資料の提供を求めることがあります。また確認した資料は、補足給付事業の実施のために利用する場合があります。

2 申請書等に記載した内容は、施設等利用給付認定や施設等利用費、補足給付費の支給に関する情報として必要と認められる場合に、施設・事業者に提供することがあります。

3 子ども・子育て支援法第３０条の１１第３項の規定に基づき、施設等利用費は、認定を受けた保護者に代わり、特定子ども・子育て支援提供者に支給される場合があります。

4 新年度４月利用開始の場合は、認定事務が集中し審査等に日時を要するため、申請日に関わらず、子ども・子育て支援法第３０条の５第５項の規定に基づき、最長で利用開始の前日まで審査結果のお知らせを延期する場合があります。

5 申請内容が事実と相違した場合は、施設等利用給付認定を取り消すことがあります。

6 認定希望日現在で、子ども・子育て支援法第７条第１０項第４号ハの政令で定める施設（企業主導型保育事業）の利用がある場合は、本認定の申請はできません。

以上のことに同意し、保護者の就労、疾病その他の理由により、幼稚園・認定こども園・特別支援学校(預かり保育事業も利用する(※1))、認可外保育施設、一時預かり事業、病児保育事業、子育て援助活動支援事業の施設等利用給付認定を希望するので、子ども・子育て支援法第30条の5第1項の規定に基づき、次のとおり施設等利用給付に係る認定を申請します。

※1. 預かり保育事業とは、当該幼稚園等が実施する預かり保育事業が、①平日、教育時間を含み提供時間数が８時間未満又は②年間開所日数200日未満のいずれかの要件に該当する場合に利用可能な認可外保育施設を含みます。

申請先	今治市長	申請日	年　月　日
申請する認定区分（申請区分）ア～ウのうち該当に○	ア　法第30条の４　１号認定	**表面（１～４）を記入**してください。	
	イ　法第30条の４　２号認定	**保育の必要性を確認するため表・裏の両面（１～６）を記入**してください。	
	ウ　法第30条の４　３号認定	**保育の必要性を確認するため表・裏の両面（１～６）を記入**してください。 **※市民税所得割額が非課税であることが必要です。**	
認定期間（施設利用期間）の希望	□　年　月　日　～　□　年　月　日	□　小学校就学前	

1　申請に係る児童

フリガナ		性別	男・女	続柄		個人番号（マイナンバー）	
児童の氏名						生年月日	年　月　日

2　申請者（給付認定保護者となる者）

※これまでにきょうだいの申請をしたことがある場合は、その際の申請者を記入してください。

フリガナ		生年月日	年　月　日
申請を行う保護者の氏名			
連絡先①	父携帯・母携帯・父勤務先・母勤務先・自宅・その他(　　)	連絡先②	父携帯・母携帯・父勤務先・母勤務先・自宅・その他(　　)
申請を行う保護者の住所	〒　－		

令和８年1月1日現在の住所	（母親）	□　現住所と同じ	（父親）	□　現住所と同じ
令和９年1月1日現在の住所	（母親）	□　現住所と同じ	（父親）	□　現住所と同じ

3　世帯の状況（申請児童の保護者、同居の家族および同居人）　※申請に係る児童は除く

（生計の中心者の番号に○を付けて下さい）申請子どもの保護者及び同居者		フリガナ 氏名	申請子どもとの続柄	生年月日	就労・通学・通園先又は単身赴任先	要介護認定又は障害者手帳
	1			個人番号 年　月　日		□有
	2			個人番号 年　月　日		□有
	3			個人番号 年　月　日		□有
	4			個人番号 年　月　日		□有
	5			個人番号 年　月　日		□有
	6			個人番号 年　月　日		□有
	7			個人番号 年　月　日		□有

4　利用施設（幼稚園・認定こども園・特別支援学校幼稚部を利用する場合に記入）

フリガナ		所在地	〒　－　TEL　（　）
施設名		利用開始予定日	年　月　日

５　利用施設（認可外保育施設、一時預かり事業、病児保育事業、子育て援助活動支援事業を利用する場合に記入）

フリガナ 施設名	利用するサービスの種類	所在地	利用開始予定日
	認可外　・　一時預かり 病児保育・子育て援助活動	〒　　－ TEL:　　－　　－	年　月　日
	認可外　・　一時預かり 病児保育・子育て援助活動	〒　　－ TEL:　　－　　－	年　月　日
	認可外　・　一時預かり 病児保育・子育て援助活動	〒　　－ TEL:　　－　　－	年　月　日
	認可外　・　一時預かり 病児保育・子育て援助活動	〒　　－ TEL:　　－　　－	年　月　日

６　保育を必要とする状況

※保護者が父母以外の場合は【　　】内に氏名を記入してください。

		母【　　】	父【　　】
保育を必要とする事由 ※該当に✔		□就労　□病気・けが　□障がい □介護・看護　□通学　□求職中 □災害の復旧　□その他 **※該当する下欄も記入してください。**	□就労　□病気・けが　□障がい □介護・看護　□通学　□求職中 □災害の復旧　□その他 **※該当する下欄も記入してください。**
就労	就労種別	□ 居宅外労働 □ 自営　⇒　[□ 自宅　□ 中心者　□ 自宅以外　□ 協力者] □ 内職　□ その他：　（　　）	□ 居宅外労働 □ 自営　⇒　[□ 自宅　□ 中心者　□ 自宅以外　□ 協力者] □ 内職　□ その他：　（　　）
	通勤手段・時間	通勤手段：徒歩・自転車・バス・自動車・電車・その他（　　） ※複数手段がある場合は全てに○をつけて下さい。 通勤時間：約　　分（往復時間を記入して下さい。）	通勤手段：徒歩・自転車・バス・自動車・電車・その他（　　） ※複数手段がある場合は全てに○をつけて下さい。 通勤時間：約　　分（往復時間を記入して下さい。）
	育児休業	育児休業法等に基づく育児休業期間 年　月　日～　年　月　日 復職日　年　月　日	育児休業法等に基づく育児休業期間 年　月　日～　年　月　日 復職日　年　月　日
妊娠・出産（申請時点）		□ 無 □ 有　⇒　（予定日）　年　月　日	
疾病・障がい等		（疾病・障がい名）　（手帳交付） □ 有　□ 無	（疾病・障がい名）　（手帳交付） □ 有　□ 無
介護・看護	被介護者名	（申請子どもとの続柄：　）	（申請子どもとの続柄：　）
	傷病・障がい名		
	受診等の状況	□入院中　通院（月・週　回） □通所・通学（週　回） 施設名（　　）	□入院中　通院（月・週　回） □通所・通学（週　回） 施設名（　　）
災害復旧		災害の状況：	災害の状況：
求職活動等		活動の内容： □ハローワーク等に登録　□その他（　　）	活動の内容： □ハローワーク等に登録　□その他（　　）
就学	通学手段・時間	通学手段：徒歩・自転車・バス・自動車・電車・その他（　　） ※複数手段がある場合は全てに○をつけて下さい。 通学時間：約　　分（往復時間を記入して下さい。）	通学手段：徒歩・自転車・バス・自動車・電車・その他（　　） ※複数手段がある場合は全てに○をつけて下さい。 通学時間：約　　分（往復時間を記入して下さい。）
	就学の目的	□　卒業後就労するため　□その他（　　）	□　卒業後就労するため　□その他（　　）
	期間	年　月　日まで	年　月　日まで
	卒業後の予定	（就労日数・時間）　□ 週　□ 月　日、１日　時間就労	（就労日数・時間）　□ 週　□ 月　日、１日　時間就労
その他		保育を行うことが困難と認められる内容	保育を行うことが困難と認められる内容

添付書類　（以下の中から該当する書類を添付して下さい）

1	居宅外で就労されている方（予定を含む）	就労証明書(就労内定の場合はその証明を受けて下さい)
	自営(自宅外自営、親族経営等の自営を含む)の場合	就労証明書、自営の証明書類の写し(確定申告書、営業許可証、 開業届等)
2	出産前後の方（出産前８週間・後８週間に限る）	母子健康手帳の写し(氏名と出産予定日が記載されているページ)
3	保護者が学校に在学中の方	求職・介護(看護)・就学申立書(入学予定の場合は合格通知等)
4	保護者が病気の方	診断書(市の指定する様式)
5	保護者が障がいをお持ちの方	障がいによる手帳等の交付を受けている方…身体障害者手帳、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳の写し 交付を受けていない方…診断書(市の指定する様式)
6	保護者が介護している方	求職・介護(看護)・就学申立書及び介護が必要であることがわかる書類(診断書、介護保険証の写し等)
7	保護者が求職中の方	求職・介護(看護)・就学申立書